

関西電力株式会社

大飯発電所

放射線測定設備に関する

検査成績書

令和3年4月

原子力規制庁

1. 事業所名 関西電力株式会社 大飯発電所
2. 検査名 放射線測定設備の性能検査
3. 検査申請番号 関原発第624号(令和3年3月11日)
4. 要領書番号 原規放発第2104121号
5. 検査結果 検査結果は以下のとおり。

検査項目	検査年月日	結果	検査担当職員署名	摘要
線源校正 確認検査	令和3年 4月12日~ 15日	良	柿本 均 中村 哲朗 高岡 章	対象： モニタリングポスト (No. 1 モニタリングポスト No. 2 モニタリングポスト No. 5 モニタリングポスト) モニタリングステーション
警報レベルの誤差 確認検査	令和3年 4月12日~ 15日	良	柿本 均 中村 哲朗 高岡 章	
記録 確認検査	令和3年 4月12日~ 15日	良	柿本 均 中村 哲朗 高岡 章	

6. 検査記録、その他添付資料
- (1) 線源校正確認検査記録
- (2) 警報レベルの誤差確認検査記録
- (3) 記録確認検査記録

7. 特記事項

なし。

8. 検査担当職員(署名)

柿本 均、中村 哲朗、高岡 章

9. 検査立会責任者(署名)

原子力防災責任者 / 副原子力防災責任者 (いずれかに○)



放射線測定設備の性能検査

検査前確認事項

確認事項	確認方法	確認年月日	結果	備考
検査用計器が校正されており有効期限内にあること及び必要な測定範囲、測定精度を有していること。	記録確認	令和 3 年 4 月 12 日	良	
特記事項 TSU.				

検査用計器一覧表

検査年月日 令和 3年 4月 12日

検査場所：第1サービスビル4階 第4会議室

検査項目	機器名称	計器番号	校正年月日	備考
			校正有効期限	
(線)	照射線量率標準ガンマ線源	線源コード： CO462CE 線源番号：0110	2017年6月19日※	※放射能基準日を記載
			—	
(線)	校正治具	—	—	
			—	
(警)(記)	ファンクション・ジェネレータ (パルスジェネレータ)	管理番号： LPUH141	2020年10月23日	
			2021年10月31日	
(警)(記)	オシロスコープ	管理番号： LTUE027	2020年7月13日	
			2021年7月31日	
(警)	ストップウォッチ	管理番号： OAHIZX0001	2020年9月15日	
			2023年9月14日	
(警)	ストップウォッチ	管理番号： OAHIZX0002	2020年9月15日	
			2023年9月14日	

※検査項目の記載について

(線)：線源校正確認検査

(警)：警報レベルの誤差確認検査

(記)：記録確認検査

記録一覧表

検査年月日 令和 3年 4月 12日

検査場所：第1サービスビル4階 第4会議室

No.	確認した書類の名称	文書番号、制定年月日	備考
1-1	照射線量率標準ガンマ線源 試験成績書	成績書番号：第 17-1172 号 発行日：平成 29 年 5 月 31 日	(線)
1-2	照射線量率標準ガンマ線源 校正証明書	証明書番号：第 17-0461 号 発行日：平成 29 年 5 月 31 日	(線)
2	校正治具 試験・検査成績書(現地検査)	図番：PQP-K-KOX20066 日付：2021 年 3 月 5 日	(線)
3-1	ファンクション・ジェネレータ 試験成績書	成績書管理番号： 00753235-00 試験年月日： 2020 年 10 月 23 日	(警)(記)
3-2	ファンクション・ジェネレータ 校正証明書	発行番号：00753235-000 発行日：2020 年 10 月 28 日	(警)(記)
4	オシロスコープ校正証明書	証明書番号：KJ-P0275805- 20200713-00-N-0 発行日：2020 年 7 月 15 日	(警)(記)
5	ストップウォッチ 校正・トレーサビリティ証明書	管理番号：2091400 発行日：2020 年 9 月 15 日	(警)
6	ストップウォッチ 校正・トレーサビリティ証明書	管理番号：2091401 発行日：2020 年 9 月 15 日	(警)

※備考欄の記載について

(線)：線源校正確認検査

(警)：警報レベルの誤差確認検査

(記)：記録確認検査

線源校正確認検査記録 (1/8)

検査年月日 令和 3 年 4 月 13 日
 検査担当職員 中村 哲朗
 検査担当職員 柿本 均
 検査立会者

1. モニタリングポスト (No. 1 モニタリングポスト) 中央制御室 (1, 2 号機)

(1) NaI (TI) シンチレーション検出器

線源と検出器の距離 (m) (空気吸収 (基準) 線量率)	指示線量率 (線量率計表示器) (nGy/h)	バックグラウンド (検査前指示値) (nGy/h)	正味線量率 (nGy/h)	許容範囲*1 (nGy/h)	結果	備考
$(3.27 \times 10^3 \times 10^{0.5} \text{ nGy/h})$	3.52×10^3	2.42×10^1	3.50×10^3	2.62×10^3 $\sim 3.92 \times 10^3$	良	
$(8.17 \times 10^2 \times 10^{1.0} \text{ nGy/h})$	8.99×10^2	2.42×10^1	8.75×10^2	6.54×10^2 $\sim 9.80 \times 10^2$	良	
$(3.63 \times 10^2 \times 10^{1.5} \text{ nGy/h})$	4.10×10^2	2.42×10^1	3.86×10^2	2.91×10^2 $\sim 4.35 \times 10^2$	良	
$(3.27 \times 10^3 \times 10^{0.5} \text{ nGy/h})$	3.56×10^3	2.38×10^1	3.54×10^3	2.62×10^3 $\sim 3.92 \times 10^3$	良	
$(8.17 \times 10^2 \times 10^{1.0} \text{ nGy/h})$	8.94×10^2	2.38×10^1	8.70×10^2	6.54×10^2 $\sim 9.80 \times 10^2$	良	
$(3.63 \times 10^2 \times 10^{1.5} \text{ nGy/h})$	4.12×10^2	2.38×10^1	3.88×10^2	2.91×10^2 $\sim 4.35 \times 10^2$	良	

(2) 電離箱検出器

線源と検出器の距離 (m) (空気吸収 (基準) 線量率)	指示線量率 (線量率計表示器) (nGy/h)	バック グラウンド (検査前指示値) (nGy/h)	正味線量率 (nGy/h)	許容範囲*1 (nGy/h)	結果	備考
$(3.27 \times 10^3 \times 10^{0.5} \text{ nGy/h})$	3.69×10^3	5.67×10^1	3.63×10^3	2.62×10^3 $\sim 3.92 \times 10^3$	良	
$(8.17 \times 10^2 \times 10^{1.0} \text{ nGy/h})$	9.50×10^2	5.67×10^1	8.93×10^2	6.54×10^2 $\sim 9.80 \times 10^2$	良	
$(3.63 \times 10^2 \times 10^{1.5} \text{ nGy/h})$	4.59×10^2	5.67×10^1	4.02×10^2	2.91×10^2 $\sim 4.35 \times 10^2$	良	

※1 : 空気吸収 (基準) 線量率に対する正味線量率が、空気吸収 (基準) 線量率の±20%以内であること。
 検査対象設備の外観及び据付の状態が検査結果に影響を及ぼす可能性がないこと (良・否)

線源校正確認検査記録 (2/8)

検査年月日 令和3年4月13日

検査担当職員 高岡 章

検査担当職員 柿本 均

検査立会者 [Redacted]

2. モニタリングポスト (No. 1モニタリングポスト) 中央制御室 (3, 4号機)

(1) NaI (Tl) シンチレーション検出器

線源と検出器の距離 (m) (空気吸収 (基準) 線量率)	指示線量率 (線量率計表示器) (nGy/h)	バックグラウンド (検査前指示値) (nGy/h)	正味線量率 (nGy/h)	許容範囲 ^{※1} (nGy/h)	結果	備考
0.5 (3.27 × 10 ³ nGy/h)	3.52 × 10 ³	2.42 × 10 ¹	3.50 × 10 ³	2.62 × 10 ³ ~3.92 × 10 ³	良	
1.0 (8.17 × 10 ² nGy/h)	8.99 × 10 ²	2.42 × 10 ¹	8.75 × 10 ²	6.54 × 10 ² ~9.80 × 10 ²	良	
1.5 (3.63 × 10 ² nGy/h)	4.10 × 10 ²	2.42 × 10 ¹	3.86 × 10 ²	2.91 × 10 ² ~4.35 × 10 ²	良	
0.5 (3.27 × 10 ³ nGy/h)	3.56 × 10 ³	2.38 × 10 ¹	3.54 × 10 ³	2.62 × 10 ³ ~3.92 × 10 ³	良	
1.0 (8.17 × 10 ² nGy/h)	8.94 × 10 ²	2.38 × 10 ¹	8.70 × 10 ²	6.54 × 10 ² ~9.80 × 10 ²	良	
1.5 (3.63 × 10 ² nGy/h)	4.12 × 10 ²	2.38 × 10 ¹	3.88 × 10 ²	2.91 × 10 ² ~4.35 × 10 ²	良	

(2) 電離箱検出器

線源と検出器の距離 (m) (空気吸収 (基準) 線量率)	指示線量率 (線量率計表示器) (nGy/h)	バック グラウンド (検査前指示値) (nGy/h)	正味線量率 (nGy/h)	許容範囲 ^{※1} (nGy/h)	結果	備考
0.5 (3.27 × 10 ³ nGy/h)	3.69 × 10 ³	5.67 × 10 ¹	3.63 × 10 ³	2.62 × 10 ³ ~3.92 × 10 ³	良	
1.0 (8.17 × 10 ² nGy/h)	9.50 × 10 ²	5.67 × 10 ¹	8.93 × 10 ²	6.54 × 10 ² ~9.80 × 10 ²	良	
1.5 (3.63 × 10 ² nGy/h)	4.59 × 10 ²	5.67 × 10 ¹	4.02 × 10 ²	2.91 × 10 ² ~4.35 × 10 ²	良	

※1: 空気吸収 (基準) 線量率に対する正味線量率が、空気吸収 (基準) 線量率の±20%以内であること。
検査対象設備の外観及び据付の状態が検査結果に影響を及ぼす可能性がないこと (良) ・ 否)

線源校正確認検査記録 (3/8)

検査年月日 令和3年4月12日

検査担当職員 中村哲朗

検査担当職員 高岡章

検査立会者

3. モニタリングポスト (No. 2モニタリングポスト) 中央制御室 (1, 2号機)

(1) NaI (Tl) シンチレーション検出器

	線源と検出器の距離 (m) (空気吸収 (基準) 線量率)	指示線量率 (線量率計表示器) (nGy/h)	バックグラウンド (検査前指示値) (nGy/h)	正味線量率 (nGy/h)	許容範囲※1 (nGy/h)	結果	備考
主系	$(3.27 \times 10^3)^{0.5}$ nGy/h	3.47×10^3	2.14×10^1	3.45×10^3	2.62×10^3 ~ 3.92×10^3	良	
	$(8.17 \times 10^2)^{1.0}$ nGy/h	8.87×10^2	2.14×10^1	8.66×10^2	6.54×10^2 ~ 9.80×10^2	良	
	$(3.63 \times 10^2)^{1.5}$ nGy/h	4.04×10^2	2.14×10^1	3.83×10^2	2.91×10^2 ~ 4.35×10^2	良	
従系	$(3.27 \times 10^3)^{0.5}$ nGy/h	3.47×10^3	2.21×10^1	3.45×10^3	2.62×10^3 ~ 3.92×10^3	良	
	$(8.17 \times 10^2)^{1.0}$ nGy/h	8.86×10^2	2.21×10^1	8.64×10^2	6.54×10^2 ~ 9.80×10^2	良	
	$(3.63 \times 10^2)^{1.5}$ nGy/h	4.07×10^2	2.21×10^1	3.85×10^2	2.91×10^2 ~ 4.35×10^2	良	

(2) 電離箱検出器

	線源と検出器の距離 (m) (空気吸収 (基準) 線量率)	指示線量率 (線量率計表示器) (nGy/h)	バック グラウンド (検査前指示値) (nGy/h)	正味線量率 (nGy/h)	許容範囲※1 (nGy/h)	結果	備考
	$(3.27 \times 10^3)^{0.5}$ nGy/h	3.56×10^3	5.33×10^1	3.51×10^3	2.62×10^3 ~ 3.92×10^3	良	
	$(8.17 \times 10^2)^{1.0}$ nGy/h	9.19×10^2	5.33×10^1	8.66×10^2	6.54×10^2 ~ 9.80×10^2	良	
	$(3.63 \times 10^2)^{1.5}$ nGy/h	4.38×10^2	5.33×10^1	3.85×10^2	2.91×10^2 ~ 4.35×10^2	良	

※1: 空気吸収 (基準) 線量率に対する正味線量率が、空気吸収 (基準) 線量率の±20%以内であること。
検査対象設備の外観及び据付の状態が検査結果に影響を及ぼす可能性がないこと (良・否)

線源校正確認検査記録 (4/8)

検査年月日 令和3年4月12日

検査担当職員 柿本 均

検査担当職員 高岡 章

検査立会者

4. モニタリングポスト (No. 2モニタリングポスト) 中央制御室 (3, 4号機)

(1) NaI (Tl) シンチレーション検出器

線源と検出器の距離 (m) (空気吸収 (基準) 線量率)	指示線量率 (線量率計表示器) (nGy/h)	バックグラウンド (検査前指示値) (nGy/h)	正味線量率 (nGy/h)	許容範囲*1 (nGy/h)	結果	備考
0.5 (3.27 × 10 ³ nGy/h)	3.47 × 10 ³	2.14 × 10 ¹	3.45 × 10 ³	2.62 × 10 ³ ~3.92 × 10 ³	良	
1.0 (8.17 × 10 ² nGy/h)	8.87 × 10 ²	2.14 × 10 ¹	8.66 × 10 ²	6.54 × 10 ² ~9.80 × 10 ²	良	
1.5 (3.63 × 10 ² nGy/h)	4.04 × 10 ²	2.14 × 10 ¹	3.83 × 10 ²	2.91 × 10 ² ~4.35 × 10 ²	良	
0.5 (3.27 × 10 ³ nGy/h)	3.47 × 10 ³	2.21 × 10 ¹	3.45 × 10 ³	2.62 × 10 ³ ~3.92 × 10 ³	良	
1.0 (8.17 × 10 ² nGy/h)	8.86 × 10 ²	2.21 × 10 ¹	8.64 × 10 ²	6.54 × 10 ² ~9.80 × 10 ²	良	
1.5 (3.63 × 10 ² nGy/h)	4.07 × 10 ²	2.21 × 10 ¹	3.85 × 10 ²	2.91 × 10 ² ~4.35 × 10 ²	良	

(2) 電離箱検出器

線源と検出器の距離 (m) (空気吸収 (基準) 線量率)	指示線量率 (線量率計表示器) (nGy/h)	バック グラウンド (検査前指示値) (nGy/h)	正味線量率 (nGy/h)	許容範囲*1 (nGy/h)	結果	備考
0.5 (3.27 × 10 ³ nGy/h)	3.56 × 10 ³	5.33 × 10 ¹	3.51 × 10 ³	2.62 × 10 ³ ~3.92 × 10 ³	良	
1.0 (8.17 × 10 ² nGy/h)	9.19 × 10 ²	5.33 × 10 ¹	8.66 × 10 ²	6.54 × 10 ² ~9.80 × 10 ²	良	
1.5 (3.63 × 10 ² nGy/h)	4.38 × 10 ²	5.33 × 10 ¹	3.85 × 10 ²	2.91 × 10 ² ~4.35 × 10 ²	良	

※1: 空気吸収 (基準) 線量率に対する正味線量率が、空気吸収 (基準) 線量率の±20%以内であること。
検査対象設備の外観及び据付の状態が検査結果に影響を及ぼす可能性がないこと (良) ・ 否)

線源校正確認検査記録 (5/8)

検査年月日 令和3年11月14日
 検査担当職員 高岡 亨
 検査担当職員 中村 哲朗
 検査立会者 XXXXXXXXXX

5. モニタリングポスト (No. 5モニタリングポスト) 中央制御室 (1, 2号機)

(1) NaI (TI) シンチレーション検出器

線源と検出器の距離 (m) (空気吸収 (基準) 線量率)	指示線量率 (線量率計表示器) (nGy/h)	バックグラウンド (検査前指示値) (nGy/h)	正味線量率 (nGy/h)	許容範囲 ^{※1} (nGy/h)	結果	備考
$(3.26 \times 10^3 \pm 0.5 \text{ nGy/h})$	3.45×10^3	2.11×10^1	3.43×10^3	2.61×10^3 $\sim 3.91 \times 10^3$	良	
$(8.16 \times 10^2 \pm 1.0 \text{ nGy/h})$	8.80×10^2	2.11×10^1	8.59×10^2	6.53×10^2 $\sim 9.79 \times 10^2$	良	
$(3.63 \times 10^2 \pm 1.5 \text{ nGy/h})$	4.04×10^2	2.11×10^1	3.83×10^2	2.91×10^2 $\sim 4.35 \times 10^2$	良	
$(3.26 \times 10^3 \pm 0.5 \text{ nGy/h})$	3.48×10^3	2.07×10^1	3.46×10^3	2.61×10^3 $\sim 3.91 \times 10^3$	良	
$(8.16 \times 10^2 \pm 1.0 \text{ nGy/h})$	8.83×10^2	2.07×10^1	8.62×10^2	6.53×10^2 $\sim 9.79 \times 10^2$	良	
$(3.63 \times 10^2 \pm 1.5 \text{ nGy/h})$	4.02×10^2	2.07×10^1	3.81×10^2	2.91×10^2 $\sim 4.35 \times 10^2$	良	

(2) 電離箱検出器

線源と検出器の距離 (m) (空気吸収 (基準) 線量率)	指示線量率 (線量率計表示器) (nGy/h)	バック グラウンド (検査前指示値) (nGy/h)	正味線量率 (nGy/h)	許容範囲 ^{※1} (nGy/h)	結果	備考
$(3.26 \times 10^3 \pm 0.5 \text{ nGy/h})$	3.69×10^3	5.67×10^1	3.63×10^3	2.61×10^3 $\sim 3.91 \times 10^3$	良	
$(8.16 \times 10^2 \pm 1.0 \text{ nGy/h})$	9.56×10^2	5.67×10^1	8.99×10^2	6.53×10^2 $\sim 9.79 \times 10^2$	良	
$(3.63 \times 10^2 \pm 1.5 \text{ nGy/h})$	4.58×10^2	5.67×10^1	4.01×10^2	2.91×10^2 $\sim 4.35 \times 10^2$	良	

※1: 空気吸収 (基準) 線量率に対する正味線量率が、空気吸収 (基準) 線量率の±20%以内であること。
 検査対象設備の外観及び据付の状態が検査結果に影響を及ぼす可能性がないこと (良・否)

線源校正確認検査記録 (6/8)

検査年月日 令和3年4月14日

検査担当職員 柿本 均
 検査担当職員 中村 哲 調
 検査立会者

6. モニタリングポスト (No. 5 モニタリングポスト) 中央制御室 (3, 4号機)

(1) NaI (TI) シンチレーション検出器

線源と検出器の距離 (m) (空気吸収 (基準) 線量率)	指示線量率 (線量率計表示器) (nGy/h)	バックグラウンド (検査前指示値) (nGy/h)	正味線量率 (nGy/h)	許容範囲※1 (nGy/h)	結果	備考
0.5 (3.26 × 10 ³ nGy/h)	3.45 × 10 ³	2.11 × 10 ¹	3.23 × 10 ³	2.61 × 10 ³ ~ 3.91 × 10 ³	良	
1.0 (8.16 × 10 ² nGy/h)	8.80 × 10 ²	2.11 × 10 ¹	8.59 × 10 ²	6.53 × 10 ² ~ 9.79 × 10 ²	良	
1.5 (3.63 × 10 ² nGy/h)	4.04 × 10 ²	2.11 × 10 ¹	3.83 × 10 ²	2.91 × 10 ² ~ 4.35 × 10 ²	良	
0.5 (3.26 × 10 ³ nGy/h)	3.48 × 10 ³	2.07 × 10 ¹	3.46 × 10 ³	2.61 × 10 ³ ~ 3.91 × 10 ³	良	
1.0 (8.16 × 10 ² nGy/h)	8.83 × 10 ²	2.07 × 10 ¹	8.62 × 10 ²	6.53 × 10 ² ~ 9.79 × 10 ²	良	
1.5 (3.63 × 10 ² nGy/h)	4.02 × 10 ²	2.07 × 10 ¹	3.81 × 10 ²	2.91 × 10 ² ~ 4.35 × 10 ²	良	

(2) 電離箱検出器

線源と検出器の距離 (m) (空気吸収 (基準) 線量率)	指示線量率 (線量率計表示器) (nGy/h)	バック グラウンド (検査前指示値) (nGy/h)	正味線量率 (nGy/h)	許容範囲※1 (nGy/h)	結果	備考
0.5 (3.26 × 10 ³ nGy/h)	3.69 × 10 ³	5.67 × 10 ¹	3.63 × 10 ³	2.61 × 10 ³ ~ 3.91 × 10 ³	良	
1.0 (8.16 × 10 ² nGy/h)	9.56 × 10 ²	5.67 × 10 ¹	8.99 × 10 ²	6.53 × 10 ² ~ 9.79 × 10 ²	良	
1.5 (3.63 × 10 ² nGy/h)	4.58 × 10 ²	5.67 × 10 ¹	4.01 × 10 ²	2.91 × 10 ² ~ 4.35 × 10 ²	良	

※1: 空気吸収 (基準) 線量率に対する正味線量率が、空気吸収 (基準) 線量率の±20%以内であること。
 検査対象設備の外観及び据付の状態が検査結果に影響を及ぼす可能性がないこと (良・否)

線源校正確認検査記録 (7/8)

検査年月日 令和3年4月5日

検査担当職員 柿本均章
 検査担当職員 高岡 章
 検査立会者

7. モニタリングステーション 中央制御室 (1, 2号機)

(1) NaI (TI) シンチレーション検出器

線源と検出器の距離 (m) (空気吸収 (基準) 線量率)	指示線量率 (線量率計表示器) (nGy/h)	バックグラウンド (検査前指示値) (nGy/h)	正味線量率 (nGy/h)	許容範囲※1 (nGy/h)	結果	備考
主系	$(3.26 \times 10^3 \times 0.5 \text{ nGy/h})$	3.49×10^3	3.37×10^1	2.61×10^3 $\sim 3.91 \times 10^3$	良	
	$(8.16 \times 10^2 \times 1.0 \text{ nGy/h})$	8.96×10^2	3.37×10^1	6.53×10^2 $\sim 9.79 \times 10^2$	良	
	$(3.63 \times 10^2 \times 1.5 \text{ nGy/h})$	4.21×10^2	3.37×10^1	2.91×10^2 $\sim 4.35 \times 10^2$	良	
従系	$(3.26 \times 10^3 \times 0.5 \text{ nGy/h})$	3.49×10^3	3.40×10^1	2.61×10^3 $\sim 3.91 \times 10^3$	良	
	$(8.16 \times 10^2 \times 1.0 \text{ nGy/h})$	9.04×10^2	3.40×10^1	6.53×10^2 $\sim 9.79 \times 10^2$	良	
	$(3.63 \times 10^2 \times 1.5 \text{ nGy/h})$	4.20×10^2	3.40×10^1	2.91×10^2 $\sim 4.35 \times 10^2$	良	

(2) 電離箱検出器

線源と検出器の距離 (m) (空気吸収 (基準) 線量率)	指示線量率 (線量率計表示器) (nGy/h)	バック グラウンド (検査前指示値) (nGy/h)	正味線量率 (nGy/h)	許容範囲※1 (nGy/h)	結果	備考
主系	$(3.26 \times 10^3 \times 0.5 \text{ nGy/h})$	3.60×10^3	6.03×10^1	2.61×10^3 $\sim 3.91 \times 10^3$	良	
	$(8.16 \times 10^2 \times 1.0 \text{ nGy/h})$	9.33×10^2	6.03×10^1	6.53×10^2 $\sim 9.79 \times 10^2$	良	
	$(3.63 \times 10^2 \times 1.5 \text{ nGy/h})$	4.49×10^2	6.03×10^1	2.91×10^2 $\sim 4.35 \times 10^2$	良	

※1: 空気吸収 (基準) 線量率に対する正味線量率が、空気吸収 (基準) 線量率の±20%以内であること。
 検査対象設備の外観及び据付の状態が検査結果に影響を及ぼす可能性がないこと (良・否)

線源校正確認検査記録 (8/8)

検査年月日 令和3年4月15日
 検査担当職員 中村哲朗
 検査担当職員 高岡 章
 検査立会者 XXXXXXXXXX

8. モニタリングステーション 中央制御室 (3, 4号機)

(1) NaI (TI) シンチレーション検出器

線源と検出器の距離 (m) (空気吸収 (基準) 線量率)	指示線量率 (線量率計表示器) (nGy/h)	バックグラウンド (検査前指示値) (nGy/h)	正味線量率 (nGy/h)	許容範囲*1 (nGy/h)	結果	備考
0.5 (3.26 × 10 ³ nGy/h)	3.49 × 10 ³	3.37 × 10 ¹	3.46 × 10 ³	2.61 × 10 ³ ~ 3.91 × 10 ³	良	
1.0 (8.16 × 10 ² nGy/h)	8.96 × 10 ²	3.37 × 10 ¹	8.62 × 10 ²	6.53 × 10 ² ~ 9.99 × 10 ²	良	
1.5 (3.63 × 10 ² nGy/h)	4.21 × 10 ²	3.37 × 10 ¹	3.87 × 10 ²	2.91 × 10 ² ~ 4.35 × 10 ²	良	
0.5 (3.26 × 10 ³ nGy/h)	3.49 × 10 ³	3.40 × 10 ¹	3.46 × 10 ³	2.61 × 10 ³ ~ 3.91 × 10 ³	良	
1.0 (8.16 × 10 ² nGy/h)	9.04 × 10 ²	3.40 × 10 ¹	8.70 × 10 ²	6.53 × 10 ² ~ 9.99 × 10 ²	良	
1.5 (3.63 × 10 ² nGy/h)	4.20 × 10 ²	3.40 × 10 ¹	3.86 × 10 ²	2.91 × 10 ² ~ 4.35 × 10 ²	良	

(2) 電離箱検出器

線源と検出器の距離 (m) (空気吸収 (基準) 線量率)	指示線量率 (線量率計表示器) (nGy/h)	バック グラウンド (検査前指示値) (nGy/h)	正味線量率 (nGy/h)	許容範囲*1 (nGy/h)	結果	備考
0.5 (3.26 × 10 ³ nGy/h)	3.60 × 10 ³	6.03 × 10 ¹	3.54 × 10 ³	2.61 × 10 ³ ~ 3.91 × 10 ³	良	
1.0 (8.16 × 10 ² nGy/h)	9.33 × 10 ²	6.03 × 10 ¹	8.73 × 10 ²	6.53 × 10 ² ~ 9.99 × 10 ²	良	
1.5 (3.63 × 10 ² nGy/h)	4.49 × 10 ²	6.03 × 10 ¹	3.89 × 10 ²	2.91 × 10 ² ~ 4.35 × 10 ²	良	

※1: 空気吸収 (基準) 線量率に対する正味線量率が、空気吸収 (基準) 線量率の±20%以内であること。
 検査対象設備の外観及び据付の状態が検査結果に影響を及ぼす可能性がないこと (良・否)

警報レベルの誤差確認検査記録 (1/8)

検査年月日 令和3年4月13日
 検査担当職員 中村哲朗
 検査担当職員 柿本均
 検査立会者

1. モニタリングポスト (No. 1 モニタリングポスト)

警報場所	指示線量率 (線量率計表示器) (nGy/h)	基準に対する 割合	確認事項				結果	備考
			判定時間	警報 中央監視装置 (野外モニタ中央監視盤)	点灯	警報吹鳴		
主系 中央制御室 (1, 2号機)	$\frac{475}{(475)}$	$\frac{95}{(95\%)}$ %	5分間 継続	線量率高	有・無	有・無	良	無なら良
	$\frac{525}{(525)}$	$\frac{105}{(105\%)}$ %	5分以内	線量率高	有・無	有・無	良	有なら良
	$\frac{475}{(475)}$	$\frac{95}{(95\%)}$ %	5分間 継続	線量率高	有・無	有・無	良	無なら良
	$\frac{525}{(525)}$	$\frac{105}{(105\%)}$ %	5分以内	線量率高	有・無	有・無	良	有なら良
従系								

検査対象設備の外観及び据付の状態が検査結果に影響を及ぼす可能性がないこと (良・否)

警報レベルの誤差確認検査記録 (2/8)

検査年月日 令和3年4月13日
 検査担当職員 高岡 亨
 検査担当職員 柿本 均
 検査立会者

2. モニタリングポスト (No. 1モニタリングポスト)

	警報場所	指示線量率 (線量率計表示器) (nGy/h)	基準に対する 割合	判定時間	確認事項			結果	備考
					警報 中央監視装置 (34野外モニタ監視盤)	点灯	警報吹鳴		
主系	中央制御室 (3, 4号機)	$\frac{475}{(475)}$	$\frac{95}{(95\%)}$	5分間 継続	線量率高	有・無	有・無	良	無なら良
		$\frac{525}{(525)}$	$\frac{105}{(105\%)}$	5分以内	線量率高	有・無	有・無	良	有なら良
従系		$\frac{475}{(475)}$	$\frac{95}{(95\%)}$	5分間 継続	線量率高	有・無	有・無	良	無なら良
		$\frac{525}{(525)}$	$\frac{105}{(105\%)}$	5分以内	線量率高	有・無	有・無	良	有なら良

検査対象設備の外観及び据付の状態が検査結果に影響を及ぼす可能性がないこと (良) ・ 否)

警報レベルの誤差確認検査記録 (3/8)

検査年月日 令和3年4月12日
 検査担当職員 中村 哲朗
 検査担当職員 高岡 章
 検査立会者 XXXXXXXXXX

3. モニタリングポスト (No. 2モニタリングポスト)

	警報場所	指示線量率 (線量率計表示器) (nGy/h)	基準に対する 割合	判定時間	確認事項			結果	備考
					警報 中央監視装置 (野外モニタ中央監視盤)	点灯	警報吹鳴		
主系	中央制御室 (1, 2号機)	$\frac{475}{(475)}$	$\frac{95\%}{(95\%)}$	5分間 継続	線量率高	有・ 無	有・ 無	良	無なら良
		$\frac{506}{(525)}$	$\frac{102\%}{(105\%)}$	5分以内	線量率高	有 ・無	有 ・無	良	有なら良
従系	中央制御室 (1, 2号機)	$\frac{475}{(475)}$	$\frac{95\%}{(95\%)}$	5分間 継続	線量率高	有・ 無	有・ 無	良	無なら良
		$\frac{525}{(525)}$	$\frac{105\%}{(105\%)}$	5分以内	線量率高	有 ・無	有 ・無	良	有なら良

検査対象設備の外観及び据付の状態が検査結果に影響を及ぼす可能性がないこと (~~良~~ ・ 否)

警報レベルの誤差確認検査記録 (4/8)

検査年月日 令和3年4月12日
 検査担当職員 柿本 均 章
 検査担当職員 高岡 章
 検査立会者

4. モニタリングポスト (No. 2 モニタリングポスト)

警報場所	指示線量率 (線量率計表示器) (nGy/h)	基準に対する 割合	判定時間	確認事項			備考
				警報 中央監視装置 (3 4 野外モニタ監視盤)	点灯	警報吹鳴	
主系 中央制御室 (3, 4号機)	$\frac{475}{(475)}$	$\frac{95}{(95\%)}$	5分間 継続	線量率高	有・無	有・無	無なら良
	$\frac{506}{(525)}$	$\frac{102}{(105\%)}$	5分以内	線量率高	有・無	有・無	有なら良
	$\frac{475}{(475)}$	$\frac{95}{(95\%)}$	5分間 継続	線量率高	有・無	有・無	無なら良
	$\frac{525}{(525)}$	$\frac{105}{(105\%)}$	5分以内	線量率高	有・無	有・無	有なら良
従系							

検査対象設備の外観及び据付の状態が検査結果に影響を及ぼす可能性がないこと (良) ・ 否)

警報レベルの誤差確認検査記録 (5/8)

検査年月日 令和3年4月14日
 検査担当職員 高岡 章
 検査担当職員 中村 哲朗
 検査立会者

5. モニタリングポスト (No. 5 モニタリングポスト)

	警報場所	指示線量率 (線量率計表示器) (nGy/h)	基準に対する 割合	判定時間	確認事項			結果	備考
					警報 中央監視装置 (野外モニタ中央監視盤)	点灯	警報吹鳴		
主系	中央制御室 (1, 2号機)	$\frac{475}{(475)}$	$\frac{95}{(95\%)}$ %	5分間 継続	線量率高	有・無	有・無	良	無なら良
		$\frac{525}{(525)}$	$\frac{105}{(105\%)}$ %	5分以内	線量率高	有・無	有・無	良	有なら良
		$\frac{475}{(475)}$	$\frac{95}{(95\%)}$ %	5分間 継続	線量率高	有・無	有・無	良	無なら良
		$\frac{525}{(525)}$	$\frac{105}{(105\%)}$ %	5分以内	線量率高	有・無	有・無	良	有なら良
従系									

検査対象設備の外観及び据付の状態が検査結果に影響を及ぼす可能性がないこと (良・否)

警報レベルの誤差確認検査記録 (6/8)

検査年月日 令和 3 年 4 月 14 日

検査担当職員 柿本 均

検査担当職員 中村 哲朗

検査立会者

6. モニタリングポスト (No. 5 モニタリングポスト)

	警報場所	指示線量率 (線量率計表示器) (nGy/h)	基準に対する 割合	判定時間	確認事項			結果	備考
					警報 中央監視装置 (3 4 野外モニタ監視盤)	点灯	警報吹鳴		
主系	警報場所 中央制御室 (3, 4 号機)	$\frac{475}{(475)}$	$\frac{95}{(95\%)}$	5 分間 継続	線量率高	有・ 無	有・ 無	良	無なら良
		$\frac{525}{(525)}$	$\frac{105}{(105\%)}$	5 分以内	線量率高	有・ 無	有・ 無	良	有なら良
$\frac{475}{(475)}$		$\frac{95}{(95\%)}$	5 分間 継続	線量率高	有・ 無	有・ 無	良	無なら良	
$\frac{525}{(525)}$		$\frac{105}{(105\%)}$	5 分以内	線量率高	有・ 無	有・ 無	良	有なら良	
従系									

検査対象設備の外観及び据付の状態が検査結果に影響を及ぼす可能性がないこと (良) ・ 否)

警報レベルの誤差確認検査記録 (7/8)

検査年月日 令和3年4月15日
 検査担当職員 柳本均
 検査担当職員 高岡 亨
 検査立会者 XXXXXXXXXX

7. モニタリングステーション

	警報場所	指示線量率 (線量率計表示器) (nGy/h)	基準に対する 割合	判定時間	確認事項			結果	備考
					警報 中央監視装置 (野外モニタ中央監視盤)	点灯	警報吹鳴		
主系	中央制御室 (1, 2号機)	$\frac{475}{(475)}$	$\frac{95\%}{(95\%)}$	5分間 継続	線量率高	有・無	有・無	良	無なら良
		$\frac{525}{(525)}$	$\frac{105\%}{(105\%)}$	5分以内	線量率高	有・無	有・無	良	有なら良
		$\frac{475}{(475)}$	$\frac{95\%}{(95\%)}$	5分間 継続	線量率高	有・無	有・無	良	無なら良
		$\frac{525}{(525)}$	$\frac{105\%}{(105\%)}$	5分以内	線量率高	有・無	有・無	良	有なら良

検査対象設備の外観及び据付の状態が検査結果に影響を及ぼす可能性がないこと (良・否)

警報レベルの誤差確認検査記録 (8/8)

検査年月日 令和3年4月15日
 検査担当職員 中村哲朗
 検査担当職員 高岡 章
 検査立会者

8. モニタリングステーション

	警報場所	指示線量率 (線量率計表示器) (nGy/h)	基準に対する 割合	確認事項				結果	備考
				判定時間	警報 中央監視装置 (34野外モニタ監視盤)	点灯	警報吹鳴		
主系	中央制御室 (3, 4号機)	$\frac{475}{(475)}$	$\frac{95\%}{(95\%)}$	5分間 継続	線量率高	有・無	有・無	良	無なら良
		$\frac{525}{(525)}$	$\frac{105\%}{(105\%)}$	5分以内	線量率高	有・無	有・無	良	有なら良
		$\frac{475}{(475)}$	$\frac{95\%}{(95\%)}$	5分間 継続	線量率高	有・無	有・無	良	無なら良
		$\frac{525}{(525)}$	$\frac{105\%}{(105\%)}$	5分以内	線量率高	有・無	有・無	良	有なら良
従系									

検査対象設備の外観及び据付の状態が検査結果に影響を及ぼす可能性がないこと (良・否)

記録確認検査記録 (1 / 16)

検査年月日 令和 3 年 4 月 13 日
 検査担当職員 中村 哲朗
 検査担当職員 柿本 均
 検査立会者 XXXXXXXXXX

1. モニタリングポスト (No. 1 モニタリングポスト) 中央制御室 (1, 2号機)

(1) NaI (TI) シンチレーション検出器 (N=3) 主系

模擬信号による 線量率入力値 (nGy/h)	指示線量率 (線量率計表示器) (nGy/h)	指示値 (記録計) (nGy/h)	判定基準 許容範囲 (nGy/h) ※1	結果	備考
5.0×10^1	5.0×10^1	4.9×10^1	$3.4 \times 10^1 \sim 7.5 \times 10^1$	良	
5.0×10^2	5.0×10^2	4.9×10^2	$3.4 \times 10^2 \sim 7.5 \times 10^2$	良	
5.0×10^3	5.0×10^3	4.9×10^3	$3.4 \times 10^3 \sim 7.5 \times 10^3$	良	

(2) 電離箱検出器 (N=6)

模擬信号による 線量率入力値 (nGy/h)	指示線量率 (線量率計表示器) (nGy/h)	指示値 (記録計) (nGy/h)	判定基準 許容範囲 (nGy/h) ※1	結果	備考
5.0×10^2	5.0×10^2	5.0×10^2	$2.2 \times 10^2 \sim 1.1 \times 10^3$	良	
5.0×10^3	5.0×10^3	5.0×10^3	$2.2 \times 10^3 \sim 1.1 \times 10^4$	良	
5.0×10^4	5.0×10^4	5.0×10^4	$2.2 \times 10^4 \sim 1.1 \times 10^5$	良	
5.0×10^5	5.0×10^5	4.9×10^5	$2.2 \times 10^5 \sim 1.1 \times 10^6$	良	
5.0×10^6	5.0×10^6	4.9×10^6	$2.2 \times 10^6 \sim 1.1 \times 10^7$	良	
5.0×10^7	5.0×10^7	4.9×10^7	$2.2 \times 10^7 \sim 1.0 \times 10^8$	良	

※1：指示値に対する許容範囲が±0.06Nデカード以内であること。

検査対象設備の外観及び据付の状態が検査結果に影響を及ぼす可能性がないこと (良 ・ 否)

記録確認検査記録 (2/16)

検査年月日 令和3年4月13日
 検査担当職員 中村哲朗
 検査担当職員 柿本均
 検査立会者 XXXXXXXXXX

1. モニタリングポスト (No. 1 モニタリングポスト) 中央制御室 (1, 2号機)

(3) NaI (TI) シンチレーション検出器 (N=3) 従系

模擬信号による 線量率入力値 (nGy/h)	指示線量率 (線量率計表示器) (nGy/h)	指示値 (記録計) (nGy/h)	判定基準 許容範囲 (nGy/h) ※1	結果	備考
5.0×10^1	5.0×10^1	4.9×10^1	$3.4 \times 10^1 \sim 7.5 \times 10^1$	良	
5.0×10^2	5.0×10^2	4.9×10^2	$3.4 \times 10^2 \sim 7.5 \times 10^2$	良	
5.0×10^3	5.0×10^3	4.9×10^3	$3.4 \times 10^3 \sim 7.5 \times 10^3$	良	

※1：指示値に対する許容範囲が±0.06Nデカード以内であること。

検査対象設備の外観及び据付の状態が検査結果に影響を及ぼす可能性がないこと (良・否)

記録確認検査記録 (3 / 16)

検査年月日 令和 3 年 4 月 13 日
 検査担当職員 高岡 章
 検査担当職員 柿本 均
 検査立会者 XXXXXXXXXX

2. モニタリングポスト (No. 1 モニタリングポスト) 中央制御室 (3, 4号機)

(1) NaI (TI) シンチレーション検出器 (N=3) 主系

模擬信号による 線量率入力値 (nGy/h)	指示線量率 (線量率計表示器) (nGy/h)	指示値 (記録計) (nGy/h)	判定基準 許容範囲 (nGy/h) ※1	結果	備考
5.0×10^1	5.0×10^1	5.0×10^1	$3.4 \times 10^1 \sim 7.5 \times 10^1$	良	
5.0×10^2	5.0×10^2	5.0×10^2	$3.4 \times 10^2 \sim 7.5 \times 10^2$	良	
5.0×10^3	5.0×10^3	5.0×10^3	$3.4 \times 10^3 \sim 7.5 \times 10^3$	良	

(2) 電離箱検出器 (N=6)

模擬信号による 線量率入力値 (nGy/h)	指示線量率 (線量率計表示器) (nGy/h)	指示値 (記録計) (nGy/h)	判定基準 許容範囲 (nGy/h) ※1	結果	備考
5.0×10^2	5.0×10^2	5.0×10^2	$2.2 \times 10^2 \sim 1.1 \times 10^3$	良	
5.0×10^3	5.0×10^3	5.0×10^3	$2.2 \times 10^3 \sim 1.1 \times 10^4$	良	
5.0×10^4	5.0×10^4	5.0×10^4	$2.2 \times 10^4 \sim 1.1 \times 10^5$	良	
5.0×10^5	5.0×10^5	5.0×10^5	$2.2 \times 10^5 \sim 1.1 \times 10^6$	良	
5.0×10^6	5.0×10^6	5.0×10^6	$2.2 \times 10^6 \sim 1.1 \times 10^7$	良	
5.0×10^7	5.0×10^7	5.0×10^7	$2.2 \times 10^7 \sim 1.0 \times 10^8$	良	

※1：指示値に対する許容範囲が±0.06Nデカード以内であること。
 検査対象設備の外観及び据付の状態が検査結果に影響を及ぼす可能性がないこと (良 ・ 否)

記録確認検査記録 (4 / 1 6)

検査年月日 令和3年4月13日
 検査担当職員 高岡 章
 検査担当職員 柿本 均
 検査立会者 XXXXXXXXXX

2. モニタリングポスト (No. 1 モニタリングポスト) 中央制御室 (3, 4号機)

(3) NaI (TI) シンチレーション検出器 (N=3) 従系

模擬信号による 線量率入力値 (nGy/h)	指示線量率 (線量率計表示器) (nGy/h)	指示値 (記録計) (nGy/h)	判定基準 許容範囲 (nGy/h) ※1	結果	備考
5.0×10^1	5.0×10^1	5.0×10^1	$3.4 \times 10^1 \sim 7.5 \times 10^1$	良	
5.0×10^2	5.0×10^2	5.0×10^2	$3.4 \times 10^2 \sim 7.5 \times 10^2$	良	
5.0×10^3	5.0×10^3	5.0×10^3	$3.4 \times 10^3 \sim 7.5 \times 10^3$	良	

※1 : 指示値に対する許容範囲が±0.06Nデカード以内であること。
 検査対象設備の外観及び据付の状態が検査結果に影響を及ぼす可能性がないこと (良) ・ 否)

記録確認検査記録 (5 / 16)

検査年月日 令和3年4月12日
 検査担当職員 中村 哲朗
 検査担当職員 高岡 章
 検査立会者 XXXXXXXXXX

3. モニタリングポスト (No. 2 モニタリングポスト) 中央制御室 (1, 2号機)

(1) NaI (TI) シンチレーション検出器 (N=3) 主系

模擬信号による線量率入力値 (nGy/h)	指示線量率 (線量率計表示器) (nGy/h)	指示値 (記録計) (nGy/h)	判定基準許容範囲 (nGy/h) ※1	結果	備考
5.0×10^1	5.0×10^1	4.9×10^1	$3.4 \times 10^1 \sim 7.5 \times 10^1$	良	
5.0×10^2	5.0×10^2	4.9×10^2	$3.4 \times 10^2 \sim 7.5 \times 10^2$	良	
5.0×10^3	5.0×10^3	4.9×10^3	$3.4 \times 10^3 \sim 7.5 \times 10^3$	良	

(2) 電離箱検出器 (N=6)

模擬信号による線量率入力値 (nGy/h)	指示線量率 (線量率計表示器) (nGy/h)	指示値 (記録計) (nGy/h)	判定基準許容範囲 (nGy/h) ※1	結果	備考
5.0×10^2	5.0×10^2	5.0×10^2	$2.2 \times 10^2 \sim 1.1 \times 10^3$	良	
5.0×10^3	5.0×10^3	5.0×10^3	$2.2 \times 10^3 \sim 1.1 \times 10^4$	良	
5.0×10^4	5.0×10^4	5.0×10^4	$2.2 \times 10^4 \sim 1.1 \times 10^5$	良	
5.0×10^5	5.0×10^5	5.0×10^5	$2.2 \times 10^5 \sim 1.1 \times 10^6$	良	
5.0×10^6	5.0×10^6	5.0×10^6	$2.2 \times 10^6 \sim 1.1 \times 10^7$	良	
5.0×10^7	5.0×10^7	5.0×10^7	$2.2 \times 10^7 \sim 1.0 \times 10^8$	良	

※1：指示値に対する許容範囲が±0.06Nデカード以内であること。
 検査対象設備の外観及び据付の状態が検査結果に影響を及ぼす可能性がないこと (良・否)

記録確認検査記録 (6/16)

検査年月日 令和3年4月12日
 検査担当職員 中村哲朗
 検査担当職員 高岡章
 検査立会者 XXXXXXXXXX

3. モニタリングポスト (No. 2 モニタリングポスト) 中央制御室 (1, 2号機)

(3) NaI (TI) シンチレーション検出器 (N=3) 従系

模擬信号による線量率入力値 (nGy/h)	指示線量率 (線量率計表示器) (nGy/h)	指示値 (記録計) (nGy/h)	判定基準許容範囲 (nGy/h) ※1	結果	備考
5.0×10^1	5.0×10^1	4.9×10^1	$3.4 \times 10^1 \sim 7.5 \times 10^1$	良	
5.0×10^2	5.0×10^2	4.9×10^2	$3.4 \times 10^2 \sim 7.5 \times 10^2$	良	
5.0×10^3	5.0×10^3	4.9×10^3	$3.4 \times 10^3 \sim 7.5 \times 10^3$	良	

※1 : 指示値に対する許容範囲が±0.06Nデカード以内であること。
 検査対象設備の外観及び据付の状態が検査結果に影響を及ぼす可能性がないこと (良・否)

記録確認検査記録 (7/16)

検査年月日 令和3年4月12日
 検査担当職員 木本均
 検査担当職員 高岡章
 検査立会者

4. モニタリングポスト (No. 2 モニタリングポスト) 中央制御室 (3, 4号機)

(1) NaI (TI) シンチレーション検出器 (N=3) 主系

模擬信号による 線量率入力値 (nGy/h)	指示線量率 (線量率計表示器) (nGy/h)	指示値 (記録計) (nGy/h)	判定基準 許容範囲 ※1 (nGy/h)	結果	備考
5.0×10^1	5.0×10^1	5.0×10^1	$3.4 \times 10^1 \sim 7.5 \times 10^1$	良	
5.0×10^2	5.0×10^2	5.0×10^2	$3.4 \times 10^2 \sim 7.5 \times 10^2$	良	
5.0×10^3	5.0×10^3	5.0×10^3	$3.4 \times 10^3 \sim 7.5 \times 10^3$	良	

(2) 電離箱検出器 (N=6)

模擬信号による 線量率入力値 (nGy/h)	指示線量率 (線量率計表示器) (nGy/h)	指示値 (記録計) (nGy/h)	判定基準 許容範囲 ※1 (nGy/h)	結果	備考
5.0×10^2	5.0×10^2	5.0×10^2	$2.2 \times 10^2 \sim 1.1 \times 10^3$	良	
5.0×10^3	5.0×10^3	5.0×10^3	$2.2 \times 10^3 \sim 1.1 \times 10^4$	良	
5.0×10^4	5.0×10^4	5.0×10^4	$2.2 \times 10^4 \sim 1.1 \times 10^5$	良	
5.0×10^5	5.0×10^5	5.0×10^5	$2.2 \times 10^5 \sim 1.1 \times 10^6$	良	
5.0×10^6	5.0×10^6	5.0×10^6	$2.2 \times 10^6 \sim 1.1 \times 10^7$	良	
5.0×10^7	5.0×10^7	5.0×10^7	$2.2 \times 10^7 \sim 1.1 \times 10^8$	良	

※1：指示値に対する許容範囲が±0.06Nデカード以内であること。
 検査対象設備の外観及び据付の状態が検査結果に影響を及ぼす可能性がないこと (良) ・ 否)

記録確認検査記録 (8 / 1 6)

検査年月日 令和 3 年 4 月 1 2 日
 検査担当職員 市本 均
 検査担当職員 高岡 豊
 検査立会者

4. モニタリングポスト (No. 2 モニタリングポスト) 中央制御室 (3, 4号機)

(3) NaI (TI) シンチレーション検出器 (N=3) 従系

模擬信号による 線量率入力値 (nGy/h)	指示線量率 (線量率計表示器) (nGy/h)	指示値 (記録計) (nGy/h)	判定基準 許容範囲 (nGy/h) ※1	結果	備考
5.0×10^1	5.0×10^1	5.0×10^1	$3.4 \times 10^1 \sim 7.5 \times 10^1$	良	
5.0×10^2	5.0×10^2	5.0×10^2	$3.4 \times 10^2 \sim 7.5 \times 10^2$	良	
5.0×10^3	5.0×10^3	5.0×10^3	$3.4 \times 10^3 \sim 7.5 \times 10^3$	良	

※1: 指示値に対する許容範囲が±0.06Nデカード以内であること。

検査対象設備の外観及び据付の状態が検査結果に影響を及ぼす可能性がないこと (良) ・ 否)

記録確認検査記録 (9 / 16)

検査年月日 令和 3 年 4 月 17 日
 検査担当職員 高岡 亨
 検査担当職員 中村 哲朗
 検査立会者 XXXXXXXXXX

5. モニタリングポスト (No. 5 モニタリングポスト) 中央制御室 (1, 2号機)

(1) NaI (TI) シンチレーション検出器 (N=3) 主系

模擬信号による 線量率入力値 (nGy/h)	指示線量率 (線量率計表示器) (nGy/h)	指示値 (記録計) (nGy/h)	判定基準 許容範囲 (nGy/h) ※1	結果	備考
5.0×10^1	5.0×10^1	4.9×10^1	$3.4 \times 10^1 \sim 7.5 \times 10^1$	良	
5.0×10^2	5.0×10^2	4.9×10^2	$3.4 \times 10^2 \sim 7.5 \times 10^2$	良	
5.0×10^3	5.0×10^3	4.9×10^3	$3.4 \times 10^3 \sim 7.5 \times 10^3$	良	

(2) 電離箱検出器 (N=6)

模擬信号による 線量率入力値 (nGy/h)	指示線量率 (線量率計表示器) (nGy/h)	指示値 (記録計) (nGy/h)	判定基準 許容範囲 (nGy/h) ※1	結果	備考
5.0×10^2	5.0×10^2	5.0×10^2	$2.2 \times 10^2 \sim 1.1 \times 10^3$	良	
5.0×10^3	5.0×10^3	5.0×10^3	$2.2 \times 10^3 \sim 1.1 \times 10^4$	良	
5.0×10^4	5.0×10^4	5.0×10^4	$2.2 \times 10^4 \sim 1.1 \times 10^5$	良	
5.0×10^5	5.0×10^5	4.9×10^5	$2.2 \times 10^5 \sim 1.1 \times 10^6$	良	
5.0×10^6	5.0×10^6	4.9×10^6	$2.2 \times 10^6 \sim 1.1 \times 10^7$	良	
5.0×10^7	5.0×10^7	4.8×10^7	$2.2 \times 10^7 \sim 1.0 \times 10^8$	良	

※1 : 指示値に対する許容範囲が±0.06Nデカード以内であること。

検査対象設備の外観及び据付の状態が検査結果に影響を及ぼす可能性がないこと (良 ・ 否)

記録確認検査記録 (10/16)

検査年月日 令和 3 年 4 月 14 日
 検査担当職員 高岡 章
 検査担当職員 中村 哲朗
 検査立会者 XXXXXXXXXX

5. モニタリングポスト (No. 5 モニタリングポスト) 中央制御室 (1, 2号機)

(3) NaI (TI) シンチレーション検出器 (N=3) 従系

模擬信号による 線量率入力値 (nGy/h)	指示線量率 (線量率計表示器) (nGy/h)	指示値 (記録計) (nGy/h)	判定基準 許容範囲 (nGy/h) ※1	結果	備考
5.0×10^1	5.0×10^1	4.9×10^1	$3.4 \times 10^1 \sim 7.5 \times 10^1$	良	
5.0×10^2	5.0×10^2	4.9×10^2	$3.4 \times 10^2 \sim 7.5 \times 10^2$	良	
5.0×10^3	5.0×10^3	4.9×10^3	$3.4 \times 10^3 \sim 7.5 \times 10^3$	良	

※1 : 指示値に対する許容範囲が±0.06Nデカード以内であること。
 検査対象設備の外観及び据付の状態が検査結果に影響を及ぼす可能性がないこと (良) (否)

記録確認検査記録 (11/16)

検査年月日 令和3年4月/4日
 検査担当職員 柿本 均
 検査担当職員 中村 哲朗
 検査立会者 XXXXXXXXXX

6. モニタリングポスト (No. 5 モニタリングポスト) 中央制御室 (3, 4号機)

(1) NaI (TI) シンチレーション検出器 (N=3) 主系

模擬信号による 線量率入力値 (nGy/h)	指示線量率 (線量率計表示器) (nGy/h)	指示値 (記録計) (nGy/h)	判定基準 許容範囲 (nGy/h) ※1	結果	備考
5.0×10^1	5.0×10^1	5.0×10^1	$3.4 \times 10^1 \sim 7.5 \times 10^1$	良	
5.0×10^2	5.0×10^2	5.0×10^2	$3.4 \times 10^2 \sim 7.5 \times 10^2$	良	
5.0×10^3	5.0×10^3	5.0×10^3	$3.4 \times 10^3 \sim 7.5 \times 10^3$	良	

(2) 電離箱検出器 (N=6)

模擬信号による 線量率入力値 (nGy/h)	指示線量率 (線量率計表示器) (nGy/h)	指示値 (記録計) (nGy/h)	判定基準 許容範囲 (nGy/h) ※1	結果	備考
5.0×10^2	5.0×10^2	5.0×10^2	$2.2 \times 10^2 \sim 1.1 \times 10^3$	良	
5.0×10^3	5.0×10^3	5.0×10^3	$2.2 \times 10^3 \sim 1.1 \times 10^4$	良	
5.0×10^4	5.0×10^4	5.0×10^4	$2.2 \times 10^4 \sim 1.1 \times 10^5$	良	
5.0×10^5	5.0×10^5	5.0×10^5	$2.2 \times 10^5 \sim 1.1 \times 10^6$	良	
5.0×10^6	5.0×10^6	5.0×10^6	$2.2 \times 10^6 \sim 1.1 \times 10^7$	良	
5.0×10^7	5.0×10^7	5.0×10^7	$2.2 \times 10^7 \sim 1.0 \times 10^8$	良	

※1: 指示値に対する許容範囲が±0.06Nデカード以内であること。
 検査対象設備の外観及び据付の状態が検査結果に影響を及ぼす可能性がないこと (良 · 否)

記録確認検査記録 (12/16)

検査年月日 令和3年4月14日
 検査担当職員 柿本均
 検査担当職員 仲村哲朗
 検査立会者 XXXXXXXXXX

6. モニタリングポスト (No. 5 モニタリングポスト) 中央制御室 (3, 4号機)

(3) NaI (TI) シンチレーション検出器 (N=3) 従系

模擬信号による 線量率入力値 (nGy/h)	指示線量率 (線量率計表示器) (nGy/h)	指示値 (記録計) (nGy/h)	判定基準 許容範囲 (nGy/h) ※1	結果	備考
5.0×10^1	5.0×10^1	5.0×10^1	$3.4 \times 10^1 \sim 7.5 \times 10^1$	良	
5.0×10^2	5.0×10^2	5.0×10^2	$3.4 \times 10^2 \sim 7.5 \times 10^2$	良	
5.0×10^3	5.0×10^3	5.0×10^3	$3.4 \times 10^3 \sim 7.5 \times 10^3$	良	

※1: 指示値に対する許容範囲が±0.06Nデカード以内であること。
 検査対象設備の外観及び据付の状態が検査結果に影響を及ぼす可能性がないこと (良) ・ 否)

記録確認検査記録 (13 / 16)

検査年月日 令和 3 年 4 月 15 日
 検査担当職員 柿本 均
 検査担当職員 高岡 亨
 検査立会者 XXXXXXXXXX

7. モニタリングステーション 中央制御室 (1, 2号機)

(1) NaI (TI) シンチレーション検出器 (N = 3) 主系

模擬信号による 線量率入力値 (nGy/h)	指示線量率 (線量率計表示器) (nGy/h)	指示値 (記録計) (nGy/h)	判定基準 許容範囲 ※1 (nGy/h)	結果	備考
5.0×10^1	5.0×10^1	4.9×10^1	$3.4 \times 10^1 \sim 7.5 \times 10^1$	良	
5.0×10^2	5.0×10^2	4.9×10^2	$3.4 \times 10^2 \sim 7.5 \times 10^2$	良	
5.0×10^3	5.0×10^3	4.9×10^3	$3.4 \times 10^3 \sim 7.5 \times 10^3$	良	

(2) 電離箱検出器 (N = 6)

模擬信号による 線量率入力値 (nGy/h)	指示線量率 (線量率計表示器) (nGy/h)	指示値 (記録計) (nGy/h)	判定基準 許容範囲 ※1 (nGy/h)	結果	備考
5.0×10^2	5.0×10^2	5.0×10^2	$2.2 \times 10^2 \sim 1.1 \times 10^3$	良	
5.0×10^3	5.0×10^3	5.0×10^3	$2.2 \times 10^3 \sim 1.1 \times 10^4$	良	
5.0×10^4	5.0×10^4	5.0×10^4	$2.2 \times 10^4 \sim 1.1 \times 10^5$	良	
5.0×10^5	5.0×10^5	5.0×10^5	$2.2 \times 10^5 \sim 1.1 \times 10^6$	良	
5.0×10^6	5.0×10^6	5.0×10^6	$2.2 \times 10^6 \sim 1.1 \times 10^7$	良	
5.0×10^7	5.0×10^7	5.0×10^7	$2.2 \times 10^7 \sim 1.0 \times 10^8$	良	

※1 : 指示値に対する許容範囲が±0.06Nデカード以内であること。

検査対象設備の外観及び据付の状態が検査結果に影響を及ぼす可能性がないこと (良) (否)

記録確認検査記録 (14/16)

検査年月日 令和3年4月15日
 検査担当職員 柿本 均
 検査担当職員 高岡 章
 検査立会者 XXXXXXXXXX

7. モニタリングステーション 中央制御室 (1, 2号機)

(3) NaI (TI) シンチレーション検出器 (N=3) 従系

模擬信号による 線量率入力値 (nGy/h)	指示線量率 (線量率計表示器) (nGy/h)	指示値 (記録計) (nGy/h)	判定基準 許容範囲 (nGy/h) ※1	結果	備考
5.0×10^1	5.0×10^1	4.9×10^1	$3.4 \times 10^1 \sim 7.5 \times 10^1$	良	
5.0×10^2	5.0×10^2	4.9×10^2	$3.4 \times 10^2 \sim 7.5 \times 10^2$	良	
5.0×10^3	5.0×10^3	4.9×10^3	$3.4 \times 10^3 \sim 7.5 \times 10^3$	良	

※1 : 指示値に対する許容範囲が±0.06Nデカード以内であること。

検査対象設備の外観及び据付の状態が検査結果に影響を及ぼす可能性がないこと (良・否)

記録確認検査記録 (15/16)

検査年月日 令和3年4月5日
 検査担当職員 中村哲朗
 検査担当職員 高岡 亨
 検査立会者 XXXXXXXXXX

8. モニタリングステーション 中央制御室 (3, 4号機)

(1) NaI (TI) シンチレーション検出器 (N=3) 主系

模擬信号による 線量率入力値 (nGy/h)	指示線量率 (線量率計表示器) (nGy/h)	指示値 (記録計) (nGy/h)	判定基準 許容範囲 (nGy/h) ※1	結果	備考
5.0×10^1	5.0×10^1	5.0×10^1	$3.4 \times 10^1 \sim 7.5 \times 10^1$	良	
5.0×10^2	5.0×10^2	5.0×10^2	$3.4 \times 10^2 \sim 7.5 \times 10^2$	良	
5.0×10^3	5.0×10^3	5.0×10^3	$3.4 \times 10^3 \sim 7.5 \times 10^3$	良	

(2) 電離箱検出器 (N=6)

模擬信号による 線量率入力値 (nGy/h)	指示線量率 (線量率計表示器) (nGy/h)	指示値 (記録計) (nGy/h)	判定基準 許容範囲 (nGy/h) ※1	結果	備考
5.0×10^2	5.0×10^2	5.0×10^2	$2.2 \times 10^2 \sim 1.1 \times 10^3$	良	
5.0×10^3	5.0×10^3	5.0×10^3	$2.2 \times 10^3 \sim 1.1 \times 10^4$	良	
5.0×10^4	5.0×10^4	5.0×10^4	$2.2 \times 10^4 \sim 1.1 \times 10^5$	良	
5.0×10^5	5.0×10^5	5.0×10^5	$2.2 \times 10^5 \sim 1.1 \times 10^6$	良	
5.0×10^6	5.0×10^6	5.0×10^6	$2.2 \times 10^6 \sim 1.1 \times 10^7$	良	
5.0×10^7	5.0×10^7	5.0×10^7	$2.2 \times 10^7 \sim 1.0 \times 10^8$	良	

※1：指示値に対する許容範囲が±0.06Nデカード以内であること。
 検査対象設備の外観及び据付の状態が検査結果に影響を及ぼす可能性がないこと (良・否)

記録確認検査記録 (16/16)

検査年月日 令和3年4月15日
 検査担当職員 中村哲朗
 検査担当職員 高岡章
 検査立会者 XXXXXXXXXX

8. モニタリングステーション 中央制御室 (3, 4号機)

(3) NaI (TI) シンチレーション検出器 (N=3) 従系

模擬信号による 線量率入力値 (nGy/h)	指示線量率 (線量率計表示器) (nGy/h)	指示値 (記録計) (nGy/h)	判定基準 許容範囲 (nGy/h) ※1	結果	備考
5.0×10^1	5.0×10^1	5.0×10^1	$3.4 \times 10^1 \sim 7.5 \times 10^1$	良	
5.0×10^2	5.0×10^2	5.0×10^2	$3.4 \times 10^2 \sim 7.5 \times 10^2$	良	
5.0×10^3	5.0×10^3	5.0×10^3	$3.4 \times 10^3 \sim 7.5 \times 10^3$	良	

※1：指示値に対する許容範囲が±0.06Nデカード以内であること。

検査対象設備の外観及び据付の状態が検査結果に影響を及ぼす可能性がないこと (良 ・ 否)